



会長挨拶

この度4年ぶりに会報が発行され、再び卒業生の皆様にも母校の様子をお届けできるようになりました。発行形式もこれまでの紙媒体からデータへと変更し、費用や事務負担の軽減を図ったうえで、の再スタートです。

同窓会では学生の支援を中心に事業計画を立て、執行しているところですが、今年度は齊藤校長肝いりの施策として、あん摩甲子園、医療オリンピック及び要穴カルタ大会など、学生のチャレンジ精神を刺激する行事への参加経費等の補助を措置してきました。学生の皆様には、卒前に積んだ様々な経験を活かして大きく羽ばたいていただきたいと願っております。そして、卒業後も母校の支援者として同窓会の活動に参加していただければ幸いです。



会長 山岸 克也

校長挨拶

卒業生の皆さま、こんにちは。私は令和5年4月1日から東京校から大宮校の校長として異動してきた齊藤秀樹です。どうぞよろしくお願いたします。以前には副校長（鍼灸マッサージ科科长兼任）、東京校と大宮校の2校の併任校長を務めたことがあり、覚えていてくれる卒業生もおいでのことと思います。

皆さまが卒業されました大宮校も創立16年目になり、学校周辺の様子も高層のビルが建ち急速に変わっております。また、経営母体の学校法人呉竹学園は令和8年度に創立100周年を迎えます。100周年事業として校名を令和6年4月1日より『呉竹医療専門学校』から『大宮呉竹医療専門学校』に変更いたしました。多くの卒業生が自己研鑽を積み、開業や勤務されながら鍼灸マッサージ、柔道整復の業界を牽引する人材として活躍されていることを耳にし、大変うれしく思っております。皆さまが築き上げてくれた大宮呉竹医療専門学校の名声を大きくし、ますます発展するためには、鍼灸マッサージ師、柔道整復師になりたいという強いモチベーションを持つ入学希望者を多く集めることが必須と考えております。先生方の治療する背中を見てこの道に進みたい方をぜひご紹介下さい。卒業生の皆さまと学校が丸になつて業団が求める優秀な人材を育てていきましよう。卒業生の皆さまのお力添えをよろしくお願いたします。

皆さま方の発展とご多幸を祈念しております。



学校長 齊藤秀樹

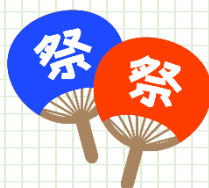
呉竹祭

2024/7/21



まとめレポート

7月21日(日)、大宮呉竹医療専門学校において第11回呉竹祭を開催しました。来場者数は200名を超え、数多くの方々に越しいただきました。開会式には呉竹会の山岸会長、閉会式には本多副会長にご出席いただきました。今年もクラスイベントは各クラスがアイデアを盛り込み、大人気の「アイスクリーム」や「メイド喫茶」、屋外イベントでは「焼き鳥」「焼きそば」など、例年よりも暑い日差しの中、協力しながら盛り上げていました。クラスイベントには毎年呉竹会から『呉竹会長賞』が授与されます。この賞は特に接客等の姿勢が素晴らしかったクラスに与えられ、今回の受賞クラスは、【鍼灸マッサージ科2年1組『目指せ人体マスター』】でした。次年度の呉竹祭も学生たちが趣向を凝らし開催します。卒業生の皆さま、ならびにそのご家族やお知り合い、また本紙をご覧くださいご興味を持たれた方はぜひお越し下さい。



呉竹祭での様々なイベント

はりきゅう無料体験&埼玉県立特別支援学校 埼保己一学園との学生交流イベント



埼玉県鍼灸師会協力の『はりきゅう無料体験』には、合計151名の来場者が、埼玉県立特別支援学校埼保己一学園のあん摩体験には、合計40名の在校生、教職員が参加し、はり・きゅう・あん摩の体験を楽しんでいただきました。埼保己一学園との交流イベントは今回初の試みでしたがとても充実した時間となりました。ご協力頂いた埼玉県鍼灸師会の先生方、埼保己一学園の皆様、誠にありがとうございました。

チャリティーあん摩マッサージ指圧



学生が行う『チャリティーあん摩マッサージ指圧』は今年も行列ができるほど、多くの方々がお越しになりました。受けていただいた方から「募金」という形でいただいた金額は合計30,322円となりました。集まったお金は「日本赤十字社 令和6年能登半島地震災害義援金」として寄付させていただきました。

特別イベント



第10回より行われている『特別イベント』。今年度は2組の「ダンス」「マジックショー」の他、最後には「マッスルコンテスト」が行われ、競われた肉体に会場は大興奮。ラストの締めはI部柔道整復科3年生によるライブイベント。先生も乱入し一緒に踊りました。会場の興奮さめやらぬ中、特別イベントの幕はおりました。



5月2日(木曜日)浦和駒場体育館において、第13回スポーツ大会が開催されました。スポーツ大会は、集団競技のクラス対抗戦を実施することにより、科をまたいだ学生間のコミュニケーションを促し、チームワークやリーダーシップなど人間形成に必要な能力を引き出す機会として設けられています。また、学生主体の実行委員会を設置し、進行管理、審判、会場設営などの管理を自発的に行うことで、他者の考え方や立場を理解し、自分の考えを伝える能力を養うことを目的としています。今大会は、学生実行委員会を中心に実施競技や開催地の選考を行うことができました。ドッジボールとソフトバレーボールの各競技を、柔整科本科、専科のクラス対抗戦で選り、決勝トーナメントを戦いました。決勝戦の前には、教員対学生のエキシビジョンマッチを行いました。大いなる盛り上がりがありました。大きな怪我もなく無事に開催することができました。



～呉竹医学会学術大会開催報告～

2024.9.28 (土) 場所：大宮呉竹医療専門学校

実技セッションの様子

一般公演・分科会の様子



令和6年9月28日(土)に、大宮呉竹医療専門学校にて第35回呉竹医学会学術大会を開催しました。

今大会は第35回という節目の大会でしたので、従前に倣うと「教育講演」と「特別講演」を開催するべきところでしたが、今大会では呉竹医学会創設の経緯と歴史を回顧すべく、呉竹医学会の創設にご尽力された、東洋医学臨床研究所前所長の古屋英治先生より「記念講演」として「呉竹医学会の変遷と未来への展望」をご講演いただき、さらに本大会のメインテーマである「痛み」についても、機序や研究について解説いただきました。また今大会では、実技セッションを例年よりも充実させました。

1. 理学療法士の立場から「慢性腰痛に対する評価と治療」 杉山隆一先生 (北里整形外科クリニック 副院長)
2. 物理療法士の立場から「物理療法による疼痛へのアプローチ、プロスポーツ選手へ行っている治療を大公開」 中井啓太先生 (株式会社 スポーツ&ヘルスケア代表取締役)
3. 古典鍼灸の立場から「頭痛に対する経絡治療」 岡田明三先生 (日本経絡治療学会会長 神宮前鍼療所所長)

4. 現代鍼灸の立場から「頭痛に対する鍼灸治療」 菊池友和先生 (日本鍼灸治療専門学校附属鍼灸院)

5. 手技の立場から「疼痛性疾患に対する手技療法」 膝痛に対するマッサージ療法を中心に 藤井亮輔先生 (一枝のゆめ財団 専務理事 筑波技術大学名誉教授)

の5つのテーマでそれぞれご講演と実技供覧をいただきました。さらに例年どおり、教職員・卒業生による研究発表の「一般講演」、3校の附属施術所研修生による「症例報告会」、そして3校の在校生(2年生)による研究発表「分科会1~4」を開催し、より多くの方から参加いただける会、発表いただける会を目指し企画・運営にあたって参りました。いずれの発表会場も人の足が途切れることなく、盛況な大会となりました。来年第36回大会は、今年新校舎が竣工した東京呉竹医療専門学校にて、2009年の第21回大会以来の東京校開催となる予定です。

[実行委員長 鍼灸科・鍼灸マッサージ科 平井顯徳先生筆]

あんま甲子園

第1回 あんまマッサージ指圧甲子園 2024

第1回 あんまマッサージ指圧甲子園 2024



8月25日(日)、大宮校にて有資格者の日本一を決める「第3回全国あんま指コンテスト」と、学生の日本一を決める「第1回あんま指圧甲子園」が同日開催されました。大宮校からは本科3年生の榎本幸蘭さん、金丸桃音さん、郷暖菜さん、小高貴輝さんが出場。また、教員の坂本辰徳先生と川畑充伸先生も出場しました。学生選手には技術交流をする時間があり、特別支援学校(盲学校)の学生の技術の高さを感じ、大宮校も実技の時間がもっとあると良いと思ったそうです。また、他校と比べて教育設備が整っていることも認識することができたそうです。コンテストには選手や審査員として視覚障害者の方々も大勢参加されました。コンテストに先立ち、教職員・学生が埼保己一学園(はなわほきいちがくえん:旧埼玉盲学校)で視覚障害者の誘導の講習を受け、当日、ボランティアとして活躍しました。大宮校をあん摩の聖地にするべく、次回は入賞を目指し、頑張ります。
[鍼灸科 武井良之先生筆]

附属施術所の紹介



はりきゆう施術所所長
中野正平



ほねつぎ施術所所長
中村尚志



第35回 呉竹医学会学術大会

附属施術所では、呉竹学園の卒業生を対象に卒後臨床研修を行っています。9月28日に大宮校にて行われた呉竹医学会学術大会「症例報告会」に研修生の豊田由加先生が参加しました。左の写真は指導に当たった佐俣 忍 先生と表彰式後の一枚です。暑い夏を抄録と発表スライドの作成で駆け抜け、発表当日には6名の研修生仲間が応援に駆け付けてくれました。賞状と併せ、発表準備で得た新しい知識や仲間の協力など、研修生・指導者とも盛り沢山な収穫の秋の1日でした。



大宮呉竹医療専門学校附属施術所の中村です。大宮校の特徴として、呉竹メディカルクリニックとの連携があります。患者さんが来所した際に、画像診断の必要が考えられるものは、すぐにクリニックに紹介し、施術所で後療が可能であるものについては、有沢先生の同意を得て施術を行います。また、授業でも行っている超音波観察装置の利用も積極的に行い、学生と一緒に超音波研究会の活動も行っています。興味がある方はご連絡ください。

卒業生の集い

【柔道整復科】

柔道整復科では2022年に「卒業生の集い」を発足し、年に2回程度実施する勉強会を通して同窓生の繋がりを大切にしてきました。本校は2009年に開校し、昨年度は13期生が卒業しています。今年度の卒業生の集いでは1~13期生まで幅広い年代が集まり、縦の繋がりを深めることができました。



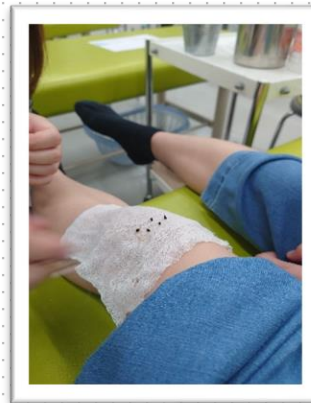
【鍼灸科】

鍼灸科では、令和6年度に「卒業生の集い」を初開催しワークショップを実施しました。計5名と参加人数は少なかったですが、「卒業生のみならず在校生も集めてフリートークを行いたい!」などの意見が挙がりました。来年度は横の繋がりがたくさんできることを期待しています。卒業生の皆様!お会いできるのを楽しみにしています。



鍼灸科特別講座

ガーゼ灸



塩灸



令和6年6月4日に特別講義『特殊灸法』を開催しました。鍼灸科・鍼灸マッサージ科教員の相田・稲葉・山崎がウオノメ(鶏眼)の灸やガーゼ灸・塩灸を実演し、受講者に灸術の奥深さや期待できる効果などを実感していただきました。普段の授業では時間をかけて扱うことのできない部分となるので、学生にとっては新しい発見も多かったと思います。総勢30名が集まりました。火を扱ったことのない1年生を上級生がサポートするなど学年を超えた交流がありました。今後もこのような活動の機会をたくさん設けていきたいと思っています。

[鍼灸科 山崎麻未先生筆(令和6年より大宮校に着任)]

令和6年度公開講座



呉竹会では、会員および有資格者の生涯学習に資するため、公開講座を開催しています。今年度の公開講座は以下の通りです。公開講座に興味のある方は学校ホームページからお申し込みください。

講演日：令和6年 11月17日(日) 午後1時30分～3時00分
演題：『柔道整復師と理学療法士の視点からみた機能訓練』
講演者：向家 知宏 (大宮呉竹医療専門学校 柔道整復科I部卒業)

講演日：令和6年 11月17日(日) 午後1時30分～3時00分
演題：『訪問治療と治療家としての未来、学生としての心構え』
講演者：古里 亮磨 (大宮呉竹医療専門学校 鍼灸科I部卒業)

講演日：令和6年 12月15日(日) 午後1時30分～3時00分
演題：『経営視点×現場視点』
講演者：高山 大希 (大宮呉竹医療専門学校 柔道整復科I部卒業)

講演日：令和7年 2月23日(日) 午後1時30分～3時00分
演題：『予約の取れない鍼灸師が教える 自律神経にいいこと』
講演者：森田 遼介 (大宮呉竹医療専門学校 鍼灸マサージ科I部卒業)

就職関連情報



企業説明会の様子

～特別講座～ 労働に関する知識について



本校では在校生の就職を支援するため企業説明会や特別講座を実施しており、外部企業や卒業生とも接する機会が豊富です。そうした交流から就職先を決める学生も多く、出来るだけ多くの企業とお話しをするように勧めています。また、在校生・卒業生の為の求人システムを設けており、全国から呉竹学園3校に寄せられる求人情報の検索や企業への直接応募など自主的な就職活動を支援しております。来年度に学内で実施する企業説明会は4月を予定しています。

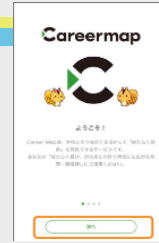
【求人検索システムについて】

今年度より本校では在校生・卒業生の為の求人システムとして「CareerMap」と「セリアジョブ」の2つを使用しています。求人票を登録頂ける方は、学校ホームページよりお申し込みください。登録料は無料です。それぞれに求人を出すことも可能ですので、お気軽にご登録ください。ご相談はお電話でも受け付けております。

[大宮呉竹医療専門学校 事務局 就職担当]



登録サイト



令和5年度 決算報告書

令和5年度 事業報告

収入の部
(単位：円)

科目	令和5年度予算	補正・流用額	令和5年度決算	増減	備考
1.前期繰越金額	36,112,798		36,112,798	0	
2.会費	4,020,000		4,020,000	0	令和5年度新入会134名
3.預金利息	1,000		330	670	普通預金利息
4.雑収入	1,000		0	1,000	科目存置
収入合計	40,134,798	0	40,133,128	1,670	

支出の部
(単位：円)

科目	令和5年度予算	流用額	令和5年度決算	増減	備考
1.運営費	560,000		199,104	360,896	
(1)消耗品費	60,000		0	60,000	
(2)通信費	110,000		99,507	10,493	総案内資料
(3)印刷費	300,000	▲ 3,000	52,337	247,663	卒業生紹介冊子
(4)交通費	70,000		30,260	39,740	会議時交通費、姉妹校同窓会長野支部会
(5)会議費	10,000		4,000	6,000	姉妹校同窓会長野支部会
(6)雑費	10,000	3,000	13,000	0	過年度分の清算
2.活動費	8,416,000		4,998,040	3,417,960	
(1)総会費	66,000		29,700	36,300	卒業生の集い(柔道整復科)
(2)呉竹祭費	1,200,000		947,561	252,439	クラスイベント支援、共通イベント開催費等
(3)学校行事協賛金	1,100,000		870,790	229,210	柔道大会、スポーツ大会飲料、大宮アルディージャ協賛イベント等ボランティア協力学生謝礼、公開講座全4回、関係団体イベント協力学生謝礼、C1クラブ、保存食等
(4)表彰費	350,000		143,933	206,067	スポーツ大会等表彰・賞品
(5)慶弔費	100,000		10,000	90,000	卒業式
(6)学術研究費	800,000		98,856	701,144	呉竹医学会、東洋療法学校協会学術大会(大阪2名)
(7)同好会補助費	400,000		177,186	222,814	10同好会(@4万円)
(8)進路支援費	300,000		89,650	210,350	就職支援ソフト登録費
(9)図書等寄贈費	3,100,000		2,630,364	469,636	図書寄贈、受付横ディスプレイ、校内Wi-Fi整備、パーティション
(10)予備費	1,000,000		0	1,000,000	
3.次期繰越金	31,158,798		34,935,984	▲ 3,777,186	
支出合計	40,134,798	0	40,133,128	1,670	0

月日	摘要	内容
令和5年4月1日(土)	入学式 会員名簿作成	新会員134名入会
4月17日(日)	学校説明会支援学生等補助	協力学生用QUOカード購入7名分
5月2日(火)	スポーツ大会開催	飲料・弁当の購入、学生スタッフ謝金
5月18日(木)	監事監査	監事2名来校
5月21日(日)	学校説明会支援学生等補助	協力学生用QUOカード購入8名分
6月11日(日)	大宮アルディージャ協賛イベント 学校説明会支援学生等補助	協力学生用QUOカード購入 24名分 協力学生用QUOカード購入5名分
6月18日(日)	理事会の開催 定期総会の開催 卒業生の集い	役員・担当理事の決定 令和4年度事業報告・会計報告 令和5年度事業計画・予算
7月2日(日)	学校説明会支援学生等補助	協力学生用QUOカード購入3名分
7月9日(日)	大宮アルディージャ協賛イベント	協力学生用QUOカード購入 22名分
7月23日(日)	呉竹祭 学校説明会支援学生等補助	会長、副会長出席 協力学生謝金 1名分
8月27日(日)	学校説明会支援学生等補助	協力学生用QUOカード購入3名分
8月31日(木)	全国柔道整復学校協会柔道大会	大会用柔道着寄贈、交通費、宿泊費、慰労会
9月17日(日)	学校説明会支援学生等補助	協力学生用QUOカード購入2名分
9月17日(日)	卒業生の集い	
9月30日(土)	呉竹医学会協賛(横浜校開催)	
10月13日(金)	東洋療法学校協会学術大会	交通費、宿泊費
11月12日(日)	公開講座開催	鍼灸科1回目：講師 齋藤 大介 先生 柔整科1回目：講師 金子 和人 先生
11月25日(土)	理事会の開催	事業計画執行状況の報告、次年度計画方針等
12月17日(日)	公開講座開催	柔整科2回目：講師 神野 維吹 先生
令和6年2月25日(日)	公開講座開催	鍼灸科2回目：講師 村石 菜乃 先生
3月10日(日)	理事会	令和5年度 事業報告案・決算案 令和6年度 事業計画案・予算案
3月13日(水)	卒業式出席	会長出席



SNS



入試情報



SNSツールを活用した学校広報活動の一環としてインスタグラムの運用を開始しました。本校の志願者をはじめ卒業生や業界関係者の皆さまにご支持いただき700名以上の方に、フォローいただいています。

年間行事、授業内容、入試やイベント情報の他、卒業生の来校報告や治療院訪問などの多岐にわたり記事を発信しています。卒業生の皆さまからの、フォローをお待ちしております♪



*** Instagram 運用中 ***
本校の日常を発信しています!!

本校ではインターネットからの手続きを行うWEB出願を導入しています。試験実施後は合格結果の通知なども全てWEB上から確認ができます。校友会推薦奨学制度を利用される志願者も各年度、複数名入学しております。卒業生の皆さまにおかれましては、あん摩マッサージ、鍼灸、柔道整復にご興味をお持ちの志願者に向けて今後ともご紹介をお願い致します。

自宅からラクラク♪

WEB出願

- 願書の取り寄せ不要!
- 締切間近でも出願OK!
- スマホから出願OK!
- 願書記入の手間なし!
- 受験票や可否結果はネット確認!

入試区分	出願期間	試験日
一般入試2次	令和6年 11月29日(金)~12月5日(木)	令和6年 12月8日(日)
一般入試3次	令和7年 1月17日(金)~1月23日(木)	令和7年 1月26日(日)
一般入試4次	令和7年 2月7日(金)~2月13日(木)	令和7年 2月16日(日)
一般入試5次	令和7年 2月28日(金)~3月6日(木)	令和7年 3月9日(日)

※一般入試3次~5次については定員に達した学科の募集は停止いたします。

学校SNS一覧

【インスタ】



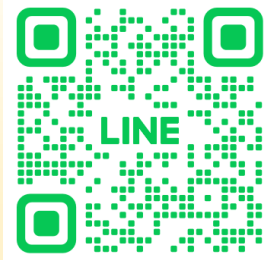
【X】



【Facebook】



【LINE】



【YouTube】



キッズ柔道クラブ会員募集



呉竹道場HPはこちら



呉竹道場キッズ柔道クラブでは会員を募集しています。

お子様、お知り合いで見学・体験入部(無料)を希望される方がいらっしゃいましたら、お気軽にお問い合わせください(電話048-658-0001)当日の柔道着は当会で用意します。

【場所】 大宮呉竹医療専門学校5階柔道場：さいたま市大宮区桜木町1-185-1

【曜日】 火・金曜日(ただし祝日および休校日はお休みです)

【時間】 午後5時30分から7時30分まで

【対象者】 小学校2年生~6年生

【費用】 一か月毎の会費 3,000円

~入会時に係る費用~

・入会金 2,000円

・日本柔道連盟登録料 1,200円

~その他費用が発生するもの~

・柔道衣7,000円(ご自身で購入される場合は不要です)

・スポーツ安全保険料：【A1】800円【AW】1,450円(任意保険)



毎年恒例のスイカ割りの様子